

(別 添)

南 教 第 336 号
平 成 28 年 1 月 5 日

文部科学大臣 殿

南伊豆町長 梅本 和熙



施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8の1に基づき、施設整備計画における事後評価の結果を報告します。

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

<input type="checkbox"/>	計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校		
中学校		
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園		

【所見】

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="checkbox"/>	計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

--

③教育環境の質的な向上を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/>	計画どおり実施できた。
<input type="radio"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

南伊豆町立南伊豆中学校グラウンドの暗渠配水管敷設工及び表土舗装工については、計画より工期を短縮して実施することができた。雨水に起因する表土の削れ及び雨水がなかなか乾かない状況が大幅に改善された。
施工前は、雨が降ると表土が何日も乾かないため、体育の授業に支障をきたしていた。また、水捌けが悪いため、グラウンドに雑草が生えやすく、維持管理が難しい状況であった。これらの事柄が大幅に改善され、教職員等の負担も軽減された。
なお、現在は水捌けが良くなったため、多少の表土の流出があると学校から報告を受けているため、今後の検討課題として取り組んでいく。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/>	計画どおり実施できた。
<input type="radio"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

--

2 **事後評価の時期及び方法について**

平成28年1月5日に、本町において、事後評価を実施した。事後評価を行うため、事業実施前から実施後まで当該学校と随時評価を行った。また、評価結果を、当町ホームページにて公表し、町内小中学校にも通知した。

3 **事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について**

今回行った事業について、計画より工期を短縮して実施できた。町内では学校施設の老朽化が著しく、整備が必要な箇所は多数あるが、優先すべき事案を明確化し(地震・防災、統合問題等)計画的に整備を進めていく。

施設整備計画 事後評価シート(個別票)

1 計画名称 南伊豆町公立学校等施設整備計画

2 計画作成主体 南伊豆町

3 計画期間 平成25年度～平成26年度

4 個別事業一覧

都道府県名	静岡県
市町村名	南伊豆町

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業実施の有無	(事業を実施した場合) 竣工年月日	(事業を実施しなかった場合) 実施できなかった理由及び今後の方針	施設整備計画の変更		備考
									事由	変更年月日	
南伊豆中学校	③	0801	屋外環境(グラウンド)	—	—	有	平成25年9月30日	—	—	—	